



2022 年秋 香港からのアウトバウンドレポート -パンデミック後とリカバリーについて- TKS エキシビジョン・サービス Ltd.(香港国際旅行展示会<ITE>主催者)

新型コロナウイルスが世界的に流行する前、香港は海外旅行支出総額でアジア地域の 3~4 位にランクインするソースマーケットでした。2019 年、香港で海外旅行に費やされた総額は 269 億米ドルに上ります。特に、渡航先としての日本人気は凄まじく、200 万人以上が訪れていました。2022 年に入り、香港居民は海外旅行を再開し、6 月は前年同月比+86.6%を記録しています。9 月 26 日からは香港入境に関する新たな措置「0+3」が開始され、入境後のホテルでの検疫義務や PCR 検査陰性証明書の提出が廃止され、さらに香港人の海外渡航の増加に弾みをつけています。

【参考】

香港政府観光局 香港入境措置【0+3】香港に向けて出発時の搭乗と到着後の検査要項(日本語):

<https://www.discoverhongkong.com/jp/plan/traveller-info/boarding-and-testing-arrangements-upon-arrival.html>

このマーケットレポートは最新情報をまとめたもので、下記 3 つのパートで構成されています。

1部 2022 年 1~9 月香港居民の海外旅行回復状況について

2部 2022 年 9 月 26 日開始の香港入境に関する新たな措置「0+3」の影響

3部 2022 年 8 月に実施した ITE2022 一般来場者海外旅行アンケート(有効回答数:3,344)

香港唯一の旅行展示会である、香港国際旅行展示会(ITE)は、コロナ禍の 2021 年、2022 年もオンラインではない、リアルなイベントを開催し、出展者の半数以上を海外から迎え、業界・一般合わせて 3 万人ほどの来場者を記録するなど、成功を収めました。コロナ禍前も 2022 年も日本からの出展は中国本土に次ぐ 2 番目に大きなパビリオンを形成しています。2019 年、日本からの出展者は主に地方自治体となっており、合計 90 ほどのブースをご出展いただきました。

レジャー向けの「第 37 回香港国際旅行展示会(ITE)」と「第 18 回 MICE トラベル・エキスポ」から成る、ITE 香港 2023 は 2023 年 6 月 15 日から 18 日まで香港コンベンション&エキシビジョン・センター(HKCEC)のホール 1 で開催されます。TKS エキシビジョン・サービスが主催する、ITE は毎年開催されており、中華人民共和国文化和旅游部や香港政府観光局、マカオ政府観光局、その他の旅行や MICE の関連協会などからも強力な支援をいただいております。イベントの詳細は下記公式 URL にてご覧ください。また、ご不明な点などがございましたら、下記まで英語にてお問い合わせください。

香港国際旅行展示会(ITE)公式 URL(日本語・英語・中国語): www.itehk.com

担当: Maggie Chiu (Ms.) (趙 少芳)

Email: travel@tkshk.com

[問い合わせフォーム\(英語\)](#)

Tel:(852) 3155 0600

免責事項: TKS エキシビジョン・サービスはメディアや公式サイトなどが公にしているマーケット情報を編纂いたしました。下調べには注意を払っておりますが、掲載情報をご利用の際には自己責任をお願いいたします。



1部 2022年1～9月香港居民の海外旅行回復状況について

香港特別行政区政府による海外出国規制がなくなり、2022年に入り、香港居民の出国回数が増加。一例として、2022年9月は前年同月比で+82%の出国数を記録したことが挙げられる。

2022年1～9月に香港国際空港を利用した旅客数は前年同期比の2.4倍となった。

2022年香港居民 月別出国者数**



**出典: Hong Kong Monthly Digest of Statistics

*香港入境に関する新たな措置「0+3」は、9月26日から実施されたため、多くの香港居民は10月の祝日まで海外渡航を控え、9月の出国者数は少なくなっている。

2部 ホテルでの検疫義務を廃止した、香港入境に関する新たな措置「0+3」導入の影響

9月26日に新たな措置「0+3」が施行され、香港居民を含む、海外から香港へ到着する渡航者は出発前に行うPCR検査や香港到着後の指定ホテルでの検疫が不要となりました。この緩和によって、香港から海外へのアウトバウンドが急増しています。

旅行会社によるレポート：香港から海外へのアウトバウンド渡航は堅調な回復の見込み

香港の大手旅行会社、EGL ツアーズ(東瀛遊)は10月初旬から中旬にかけて1日当たりの海外ツアー予約が3倍に増加し、別の旅行会社、WWPKG(縦横遊)は月ごとの出発ツアー数は10月の30団体から11～12月はひと月50～70団体へと跳ね上がる見込みとなっている。香港トラベル・インダストリー・カウンシル(香港旅遊業議會)は、香港からのアウトバウンドは今後数か月間50%ほど伸びる予測している。

航空会社による復便が加速

- ✓ 全日本空輸(NH)は10月より香港・羽田間を週4便に
- ✓ 香港エクスプレス航空(UO)は香港・日本間のフライトを10月末までに週50便、12月までに120便に復便
- ✓ キャセイパシフィック航空(CX)は11月に700便、12月に1,200便を復便し、50万席以上を増席
- ✓ ユナイテッド航空(UA)は早ければ2023年1月に香港・サンフランシスコ間を復便
- ✓ ブリティッシュ・エアウェイズ(BA)は12月より復便

9月26日「0+3」措置開始後、電話インタビューで判明した海外旅行需要の高さ

9月26日から10月3日にかけて、18歳以上の香港居民1,007名に電話でのインタビューを実施し、うち30%が2022年内に海外旅行に行く予定との回答を得ました。

免責事項: TKS エキシビジョン・サービスはメディアや公式サイトなどが公にしているマーケット情報を編纂いたしました。下調べには注意を払っておりますが、掲載情報をご利用の際には自己責任をお願いいたします。



3部 ITE2022 一般来場者アンケート - 回答者のプロフィールと海外旅行の傾向

ITE2022には3万1千人以上の一般来場者が訪れ、香港帰国後の指定検疫ホテルでの検疫期間が7日間から3日間へ短縮された8月12日以降にオンラインアンケートを行い、3,344の回答を得ました。下記が回答結果の抜粋となります。その他の詳細は下記URL(英語)にてご覧いただけます。

<https://www.itehk.com/travelexpo/doc/press/ITE22-Public-Survey-en.pdf>

3a) 海外旅行への意欲

2023年の旅行予算:

- 55%が増額
- 35%はまだ未定

どのくらいで海外旅行を再開しますか？

- 21%が3か月以内
- 44%は6か月以内

学歴:

- 48% - 大学以上
- 23% - 高等教育

性別:

- 57% - 女性
- 43% - 男性

旅行形態:

- 81% - FIT / 個人旅行
- 19% - パッケージツアーに参加

3b) アンケート回答者のプロフィール

年齢:

- 45% - 40～59歳
- 27% - 25～39歳
- 23% - 60歳以上

3c) パンデミック後に希望する渡航先 (最大2つまで選択)

- 65% - 北東アジア(日本・朝鮮半島)
- 34% - 中国本土、マカオ、台湾
- 24% - 東南アジア
- 23% - アメリカ州・ヨーロッパ
- 13% - オーストラリア、ニュージーランド、南太平洋

2022年10月26日作成